

# 会議録

- 1 **会議の名称** 子ども・子育て会議 令和元年度第1回会議
- 2 **会議日時** 令和元年8月16日（金）午前10時から
- 3 **開催場所** 熊取ふれあいセンター1階健康づくり室
- 4 **議題** 案件1 熊取町子ども・子育て支援計画の実施状況について  
案件2 第2期熊取町子ども・子育て支援計画にかかるニーズ調査結果について  
案件3 第2期熊取町子ども・子育て支援計画について  
案件4 子ども基本条例について  
案件5 その他

5 **公開・非公開の別** 公開

6 **傍聴者数** 0人

## 7 審議等の概要

案件1 熊取町子ども・子育て支援計画の実施状況について

### ・事務局説明

現行の熊取町子ども・子育て支援計画の各種施策の達成度や評価について説明した。

### ・質疑応答等

#### 【委員】

達成状況調査報告書の協働事業者の欄について、いくつかの事業者が抜け落ちていると思う。各課で、それぞれやっている事業にどれだけの民間団体が関わっているのか把握に努めてほしい。

#### 【委員】

私たち民間の人間のほうが役場の方よりも現場をよく知っている。私たちと一緒にやってきた役場の方はいなくなってきたので、この会議の委員と、今の役場の方が日常的な協働の場として集まる部会（例えば乳幼児の事業者の部会など）をつくらないと、役場の方が関わっている民間団体をすべて掌握するのは難しいと思う。それによって役場の方も支えられることに繋がると思う。

案件2 第2期熊取町子ども・子育て支援計画にかかるニーズ調査結果について

・事務局説明

第2期熊取町子ども・子育て支援計画策定にかかるニーズ調査結果について説明した。

・質疑応答等

【委員】

父親の果たす役割は大きいと思うのだが、父親への支援策が少ないのかなと感じる。今後どのように充実させていくつもりか。また、資料5について、私たちの法人が抜けている。

【会長】

次期計画の中で検討していきたい。

【事務局】

子どもの発達面で、父親の参加は重要であると考えている。行政としてどのような形で取り組めるのか検討していきたい。

【委員】

現行計画のニーズ調査で「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」が当時のニーズ調査では69.3%とあり、今回のニーズ調査では同項目が77.1%と、インフラ整備のニーズが上がっているように思うが、どのように考えているか。

【事務局】

役場のほかの部署と調整していくべきものなので、今後検討していきたい。

【委員】

現行計画のニーズ調査では、「小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する」という選択肢が72.8%と非常に高いニーズがあったが、今回の調査では同じ選択肢がなくなっているが、これはなぜか。

【事務局】

小児救急のニーズが高いことは把握しているが、りんくう総合医療センターの隣の休日診療所で小児救急をやっていて、日数も1日くらい増やして対応している。熊取町独自で小児救急施設を整備することは難しいため、アンケート項目からは抜いた。

### 案件3 第2期熊取町子ども・子育て支援計画について

#### ・事務局説明

現行計画の施策体系と次期計画の見直しの視点及び関係団体ヒアリングについて説明した。

#### ・質疑応答等

##### 【委員】

消費税増税によって、子育て支援は次のステージに進むが、国の政策を市町村でカバーする必要があると思う。国が決めた政策をそのまま言われた通りに自治体がやっているだけではないと考えます。

##### 【委員】

引っ越しをしたばかりで熊取町に住んでいる期間は短いですが、役場の方々と顔を合わせて話をする機会が多いと感じます。ただ、官民の「協働」という点で考えると、日々の交流はあっても、色々な町の政策の公的な対話の相手として、町行政に関わっている民間の方が選ばれているかどうか考えてほしい。幼児教育の無償化も「国から来たからやる」のではなく、熊取町でどのような影響があるのか、本当に子どもたちや親子の利益になるのかを共に考える場に私たちが呼ばれたかというとなんとも言えないと思う。これから先、この会議の中で、みんなで考えていければと思う。

##### 【委員】

団体ヒアリング1回だけではなく、テーマごとの部会をすればいいと思う。

##### 【事務局】

現状部会の実施までは難しい部分もあるが、内部で検討する。

### 案件4 子ども基本条例について

#### ・事務局説明

子ども基本条例の制定に向けたスケジュールや事務局の想定、アンケートの内容について説明した。

#### ・質疑応答等

##### 【委員】

子ども基本条例を作るならば、中学生・高校生・大学生が起草委員として、関わって作るべきだと思う。体裁だけでなく、実効性のあるものを作らなければ意味がないと思う。

##### 【委員】

実効性のある条例が求められていると思う。アンケートとしては、子どもの貧困に関する設問があってもいいのではないかと。

**【委員】**

アンケートの集計が大変なのではないか。結果を見ても結果以上の感想がもてないと思う。特にアンケートはなくてもいいのかなと思う。

**【委員】**

アンケートは子どもが必要としているかどうかが重要。

**【委員】**

アンケート調査、達成度調査について、結果は見ればわかる。課題を見えるようにしてほしい。特に、少ないパーセンテージの中に潜んでいる課題を把握し、どの課題から優先順位をつけて解決していくか考えることが重要だと思う。

**【委員】**

これまでに挙げた課題（現行計画のニーズ調査などで）について、どの課題がどのように解決したかということも知りたい。また、子どものアンケートは、学校で実施しているいじめなどのアンケートなどを活用するのはどうか。アンケートの中の設問であやふやな聞き方の設問は子どもも戸惑うと思う。例えば「自分のことが好きだと思うか」は、「自分のことが好きですか」というような聞き方にしたらどうか。

**【会長】**

アンケートよりは、自分が発言する、参加するような場を設けたほうがいいのではないかと。もっと別のやり方のほうがいいのではないかという意見があれば出してほしい。現場にいる我々と役場の方が話しあう「協働」の場を作ることによって、役場の方が現場の課題をキャッチする能力も高まるし、役場の方の手助けにつながると思う。

案件5 その他

・事務局説明

次回の子ども・子育て会議の日程について、連絡した。日程は9月30日（月）。

子ども・子育て会議委員の任期が9月末で満期となるため、10月以降も引き続き委嘱を更新させてほしい旨、お願いした。

**8 審議会の情報**

名称	子ども・子育て会議
根拠法令等	子ども・子育て支援法
設置期間	平成25年10月1日～
所掌事項	子ども・子育て支援事業計画の策定及び実施状況等に関する こと。その他子ども・子育て支援事業の推進に関すること。
委員数	23人

**9 担当課**

子育て支援課